

令和5年度 第1回嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会 会議録

- 審議会の名称 令和5年度 第1回嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会
- 開催日時 令和5年6月28日(水) 15時00分から16時15分
- 開催場所 嘉麻市役所本庁5階5A会議室
- 公開又は非公開 一部非公開
- 非公開の理由 令和4年度 差別事象に関する報告を行うにあたり、審議会のご意見を踏まえ、個人などが特定できる内容を含むため、二次被害を発生しないようにするための措置として、内容については非公開とすることとした。

- 出席者
 - (1) 出席委員 10名
森山 沾一 委員・小川 史佳 委員・頼金 豊子 委員・古川 勤 委員・大里 茂晴 委員・古賀 恒也 委員・大滝 知幸 委員・野口 綾子 委員・有江 真由美 委員・田中 浩二 委員
 - (2) 欠席委員 1名
石本 弥子 委員
 - (3) 事務局
人権・同和対策課長 大塚 千穂子、課長補佐 松岡 守之、係長 松岡 幸宏
- 傍聴人数 0人
- 会議次第
 - 1. 委嘱書の交付
 - 2. 嘉麻市長あいさつ
 - 3. 議 題
 - (1) 嘉麻市人権教育・啓発実施計画について(令和4年度実績及び令和5年度取組事項)
 - (2) その他
 - 4. 閉会の言葉

- 審議の内容
 - ① 会議録確認者の指名について
小川 史佳 委員に決定

 - ② 議 題
 - ◎議題(1) 嘉麻市人権教育・啓発実施計画について(令和4年度実績及び令和5年度取組事項)…資料(1)、資料(2)

【事務局より全体を通しての報告】

- ・資料はそれぞれの年度において、各々の部署より示されたものをまとめたものである。
- ・実施計画について、2年度目である令和4年度実施計画実績及び3年度目の令和5年度実施計画取組事項について簡潔に報告する。
- ・令和4年度「1 行政全体としての取組」については、部署によって職員の研修会等へ参加や、市民への分かりやすい情報提供など全庁的な取組に努めている。
- ・市職員が参加する人権・部落問題研修会については、全職員の参加までには至らなかった。また、令和4年度「2 分野別人権施策の推進」については、各々の部署において実績があがってきており、取組内容に沿った各事業を推進されているが、令和4年度についてもコロナ過の影響を受け、市民向けの啓発関連で研修会の回数や講演会など思うように実施できなかったことが見受けられた。
- ・令和5年度の取組事項については、令和4年度の実績と課題を踏まえ、年度当初に各部署から示されたものである。これを全体の人権施策の推進に沿いながら事業を進めていく。

※後日、質問など問い合わせがあれば人権・同和対策課へ電話・質問票などで連絡をいただくこととした。

※令和6年度以降の実施計画を見直すこととしているため、審議会のみなさんのご協力をお願いします。

【質疑（R4実績）】

- ・会長

各課総合的にやっていることについてよいのではと思う。

P8 人権・同和対策課分 913件の概要は？

→うすい人権啓発センターあかつきと嘉穂隣保館の両隣保館で生活相談員を配置。隣保事業の中で相談を受けるほか、来館及び電話などで生活相談に関するものを含めた延べ件数の相談件数である。

- ・会長

デジタル時代の現在において、ネット関係・デジタル関係とする部署は？

→令和4年10月から組織改編がありデジタル戦略課となっており、デジタル化を推進することとなっている。

- ・会長

モニタリングに関する部署は？

→人権・同和対策課 嘉穂隣保館でモニタリングを行っている。

【質疑（R5取組事項）】

- ・委員

市民への広報は。特に実績について、これだけのことをやっているのだから積極的にPR

した方がよいと考える。

→紙面を作成するという形ではないが、審議会で議論したものとしてホームページなどにて掲載を行っている。何らかの形で市民のみなさまに知らせていく。

・会長

P 1 7 03-1-6 プロジェクトK事業とは

→スポーツ振興課でやっている、コーディネーショントレーニングを主としたスポーツ関連の取組

・会長

P 2 6 外国人の人権問題 田川や飯塚で外国人の方が労働者で来ている。嘉麻市でも来ているのでは？多文化交流ということであるが、実態としてどの程度来ているか把握しているか。

→具体的な人数は把握していない。生涯学習課で日本語教室を開催し、参加案内を企業に行っている。就労やもともと結婚されて来られているかたがいます。

・委員

労働局で主に研修生として来ている者を把握しているので、聞いてみてはどうか。

・会長

ハローワークは？

・委員

事業所ごとに各事業所の方から残留資格ということで、就労に携わる方について届出がある。地域ごとというよりは事業所ごとという届出になっている。

・委員

研修生を受け入れている事業所ごとに、労働局が相談員を派遣している。

・会長

これについて、高齢化に伴う就労者不足に関し、今後大きな問題となるのではと思っている。

・会長

P 2 8 モニタリングについて、専任の方を決めてやっているのか。実体としては？

→専任ではないが、嘉穂隣保館において行政システムと切り離れたパソコンを使い、業務の合間を利用し、不定期ではあるが職員が行っている。

今回部落差別の差別事象として1件あがっているが、提供いただいた情報を基に調査した結果、その情報どおりであったため削除要請を行った。市で対応が困難であったため、県に報告した。

※議題（1）について、この審議会としては了解した。

◎議題（２）その他について

【事務局報告概要】

- ・令和４年度分野別差別事象報告状況件数について…別途資料配布（非公開）
昨年度の嘉麻市における差別事象件数について報告。

市内における差別事象の議会への報告及び市民への公表については、昨年度分に引き続き件数のみを報告する。

- ・その他、２０２３啓発冊子「新しき明日をつくる」及び同和問題啓発強調月間 嘉麻市「人権のつどい」に関するチラシを紹介。また、「人権パネル展」について案内する。
- ・審議会委員の研修会について、改めて事務局より提案することとした。

④ 閉会の言葉

以上

●配布資料

- １． 会議次第
- ２． 嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会 委員名簿
- ３． 資料（１）令和４年度嘉麻市人権教育・啓発実施計画 実績
- ４． 資料（２）令和５年度嘉麻市人権教育・啓発実施計画 取組事項
- ５． ２０２３啓発冊子「新しき明日をつくる」
- ６． 同和問題啓発強調月間 嘉麻市「人権のつどい」チラシ

上記に相違ないことを確認する。

令和５年７月１３日

会議録確認者 小川史佳 委員